

30年度 子ども科学フェスティバル 科学実験教室ともの作り
科学の祭典:第3回大阪科学フェスティバル
おもしろ「子ども科学・手作りおもちゃ体験」科、一口レポート

- ・日 時 : 2018年8月5日(日)
- ・会 場 : 天王寺区民センター
- ・「SA・子ども教室」の授業として受講生は参加し、みなさんの一口レポートです。

- ★今日のご苦労さまでした。忙しい一日でしたが、私にとってとても勉強になり、何よりも充実した一時でした。良い経験をさせて頂き、感謝しております。
- ★《ドライアイスでおもしろ実験!》にスタッフとして初めての参加させていただきました。自分自身の復習にもなり、何よりも子ども達が目を輝かせて参加していることがスタッフとしての喜びに繋がることを実感し、貴重な体験となりました。
- ★おりぞめを担当しまして、チャレンジしてくれた子どもは皆さん男女を問わず、初めて体験する子が殆どで、自分が染めた和紙を恐る恐る開いて、驚きと歓声の声を上げてくれました。こちらも感動をもらい嬉しかったです。それを使ってのうちわとノートの制作も、悪戦苦闘していましたが、それもきつといい思い出として残ってくれると思います。とにかくも久しぶりにいい汗をかきました。次はまた違った教室にもチャレンジしたいと思います。
- ★たくさんの子供達の笑顔に出会えて良かったです。知識、経験の無いスタッフとしての参加、戸惑う事や、こうすれば、もっとスムーズにいったなど有りますが、とても良い経験になりました。お疲れ様でした。
- ★盛大な科学の祭典になってよかった。子どもたちに必要とされていることが実感されました。こうした催しに参加できてうれしく思います。準備に時間をかけられたそれぞれのブースリーダーに感謝です。
- ★科学の祭典に参加して最初準備対応にとまどいました。平凡な折り紙が切り上げて広げ出来上がった図柄にうれしそうな子供たちの顔、とても幸せを感じました。ボランティアは楽しいですね♪
- ★始まるまでは、たいへんな緊張と暑さでしたが、終わってみて「楽しかった」という思いが残りました。子ども達との楽しいひとときでした。又、四條畷学園のブースの手伝いでしたが、その指導方がとても勉強になりました。
- ★8月5日科学の祭典本当にお疲れ様でした良い経験をさせていただきありがとうございました。[石ころ学入門]担当で初めてのスタッフとして参加、石に関して何の知識もなくとても不安でした。リーダーの西村さん木村さんの指導のもと段取りよく進みました。チケット制で30分6人の予約、意外と人気あり11時の時点で午後の分すべて予約済み何人もの方が来られ予約済を告げると、がっかりした子供たちの顔、もう少し人数が取れたら良かったかなと思いました。2時から液体窒素のお手伝い、事前に勉強したことが役立ち、段取りよく動くことができました。元気のいい子供たちを相手にパワーをいっぱいいただきました。
- ★お疲れ様でございました。準備もさることながら後始末も本当にありがとうございました。私たちは荷物運びだけですがあの後が大変なご苦労でしょうね。ありがとうございます。子どもたちがひっきり

なしにブースに来てくれて忙しい中にもうれしい悲鳴でした。ただ休憩がとれず、立っておにぎりを食べる方も……。OBの方で11:00～の時間差で来ていただける方があればなあとおもいました。でも充実した一日でした！

★お疲れ様です、昨日はお世話になりありがとうございました、初めてピンクのユニホームを着て、緊張しましたが、孫のような子供たちと一緒に「もしも電子とスライム」を楽しみました、また孫を連れた友達3組と予想外の出会いがあり、うれしい1日でした、また、他の班の人達ともおしゃべりができて、子供たちと一緒に自分達も遊んでいました、これで良かったのでしょうか？このクラスに入って正解でした！ありがとうございました。

★科学の祭典について「子供たちの真剣な態度と微笑みじかに接することが出来素晴らしい時間過ごすことができ大変良かったです。」

★指示通りに動けばいい我々でさえ、猛暑でフラフラでしたのに、音田先生並びに両CDさんには、大変ご苦労頂き感謝致します。一口メモ：「スライム」と「もし原」の補助をさせて頂き、子供達の純粹さと喜ぶ姿に、疲れも忘れ時間が過ぎました。準備頂いたリーダー各位に感謝ですが、スライムの運営に①「太く長く」へ材料を1.5倍増か、②「細く長く」製作できるよう椅子などを並べ、順番制に。工夫が必要と感じました。

追加：昨夜NHK関西ニュース版で1-2分フェスタの報道を視聴しました。ビデオを取ってます。もしよかったですら9月クラスで観てもらえます。が、あっという間に終わります……。

★科学の祭典を終えて、今まで授業を受けて学ぶだけであったが科学の祭典では、子供達及び父兄？に対し今度は教えるメンバーとして体験できたことに感謝をしています。去年は学ぶことに必死で、教えることの楽しさなんかなかったような気がします。先生方OBの方々は忙しい中、準備を充分されたからこそ成功ではないかと思えます。多分、子供の喜ぶ顔を想像して、面倒な準備や授業の実践の工夫を凝らしておられることをひしひしと感じました。科学実験教室、もの作りで子供達及び父兄の喜ぶ顔を多く見ることができたことに私も喜びを感じ、今、このコースを選び勉強をして本当に良かったと思っています。

★科学の祭典では準備～本番、撤去まで、大変お世話になりました。

〈良かった点〉切り絵は、子供一人一人と直接会話し、切り終えた切り絵をファイルに広げた時の満足顔が見れ、楽しかった。

〈悪かった点〉事前の打合せや意志疎通が十分でなかったため、当日ぶっつけ本番とオペレーションは担当任せは、休憩も取れずきつかった。

〈改善点〉高大生が休憩したり、昼食をとる場所が全く用意されてなかった。暑い中でのスタッフの体調管理を考えた控え室の確保をお願いしたい。

〈一口メモ〉「織り染め」と「切り絵」は伝統文化だが、原子・分子との関係が全くわからない。科学の祭典でも切り絵を行った子供(二・三人)から質問をうけた。

★お疲れ様でした。お疲れ出ませぬよう、それだけが心配です。小生は正直バテマシタ感想メモを送らせていただきますのでお願いします。

「大変に盛況すぎて、来年天王寺区民センターでのイベントを再度要請されるのでは……北区民センターでの企画はどうされるのか……とかってな心配しています。でも子供たちにとってはとっても良かったですね。終了アナウンスにも拘わらず一生懸命体験していました。報われた気がしまし

た。」

★私は最初、E ; LEDとしていましたが、実際はドライアイス実験に参加させて頂きました。講師の指導に寄り添いながら実験材料を素早く配る動作は準備に手落ちのない様に！

又、配っていくタイミングは実験内容を充分把握している人の指示に従っていくことがスムーズに進められる事だと感じました。前日からの準備、終了後の片づけと 暑い中ごくろうさまでした。染紙のブースは独立していてスムーズの進めることが出来ました。ただ、反省点として、アイロンが一台の為、混雑時子供を待たせる事（アイロンの前）になりました。火傷等の危険が伴う状況になりかねなかったので前もって待たせる場所の設定が必要でした。アイロン担当者や周りの者の配慮で、無事に終了して良かったです。お疲れさまでした。

★「科学の祭典：第3回大阪科学フェスティバル」お疲れ様でした。〈ひとロレポ〉良かったです！楽しかったです！しかし、意見：多数あるよ！（細かくは、見ていませんが！）思う範囲で一つだけ、言います：安全確保のために、通路幅は、もっと確保すべきかなと思います！！ 以上です

★お疲れ様でした♪お手伝いでしたが、やはり疲れました♪スタッフのかたはもっと大変だったでしょう！疲れましたが、昼からのお手伝いは、子どもたちの出来たときの笑顔や歓声に疲れもぶっ飛びました♪ありがとうございました♪

★お疲れ様でした。やじろべえのコーナー担当でしたが、おまけで30cmくらいに伸ばしたコイルをどんぐりのやじろべえが回りながら降りてくるのを午前、午後各30個余り用意されており、人数は限られていましたが、子供たちはとても喜んでいました。動くおもちゃに興味をもつんだなあと思いました。用意された枝に大小のトンボをバランスよくとまらせることができれば、ライトが点滅する小さなロボット（リーダーが用意されていた）を動かしてご褒美の仕掛けは成功体験が分かりやすく評判でした。参考になりました。リーダー一人で用意されるのは大変なので準備段階でお手伝いできればとおもいました。ドライアイスは、準備が多く大変でしたが、その分子供たちの反応も大きく楽しく興味を持てていました。バックで用意を指示する方が、多くて混乱してしまう場面があったのは残念でした。いろんなコーナーがあり、見て回りたかったのですが、時間がありませんでした。

★午前中はドライアイスの担当でした。授業の進行に合わせて教材を配布するので精一杯でした。コーヒの実験やシャーベットを作って食べている子供達の笑顔を見て、力をもらいました。午後はバランストンボの担当でした。沢山の子どもと出逢い、子ども達が色を塗った素敵なトンボを見せて頂き、私は大変参考になりました。ドングリのやじろべえは大変人気がありました。開催に当たり準備して下さったスタッフの皆様お疲れ様でした。有り難う御座いました。

●参考迄にこんな体験をしました。

小学2年生ぐらいの男の子がバランストンボをハサミで切っていたが、最後に胴体を切断してしまいました。その時その男の子のお父さんが子供に怒っていました。私がもう一枚新しいトンボをあげました。時間を掛けて色を塗り、やっと切り終ろうとした時にまた胴体を切ってしまったその時お父さんは前回より凄く怒り出したので、私は戸惑いましたが新しいバランストンボを差し上げて自宅で教えて上げて下さいと子供の為にその場を収めました。これで良かったのか悩みました。こんな時どうすれば良かったのかなあ～・・・

★大変なにぎわいと子供たちの笑顔を堪能しました。授業中のレクチャーを良く聞いていなかったのか？昼食の場所が分からなかったです。先生を含めて分からず、ブースでたべました。

★立派なフェスティバルに感動いたしました。たいへんなご準備、ご苦労様でございました。このような成功の裏には当日の何倍もの準備があることを知りました。そして後片付けも大事な要素だと認識いたしました。スタッフの片隅の一員に加えていただきありがとうございました。スライム担当（午前の部）でしたが、すごい人気でした。同時に3、4人を相手に作ってもらうという離れ業もやりました。300名分の準備をしてくださってましたが午前中で全部出てしまいました。場所が入り口近くだったので立ち寄りやすかったのかなとも思いました。午後から参加のこどもさんにはコーナーが亡くなって気の毒だったな～と思いました。

★「科学の祭典」が、成功裏に終了し、おめでとうございます。そして、お疲れ様でした。私は、科学の祭典の後、7日は長居公園、8日は中大江小学校と、スタッフとしてのお手伝いがあり、結構楽しくしております。その為、返信が遅くなり申し訳ございませんでした。

「科学の祭典」は、狭い会場スペースに各ブースがきちっと収まり、上手い設定でした。ただ、お客様が多くなると、人の流れが悪くなり、子どもたちが、自由に動き回るのが難しかったようです。しかし、スタッフが慣れてきたこともあり、各ブースも効率よく、色々な遊び、実験が、そう長く並んで待つこともなかったようです。私達の、「水をつかもう」ブースは、子どもだけで350～60人ぐらい来て頂き、忙しかったですが、楽しい笑いとお驚きの声が上がリ、女性スタッフも大変喜んでいました。それでは、これからも、お体ご自愛のうえ、ご活躍ください。そして、我々も楽しませてください。宜しくお願ひ申し上げます。

★液体窒素の実験教室に参加しました。子どもたちが気づいたことをどんどんつぶやいていることに感動しました。希望者に体験してもらう場面でもほぼ全員が参加していました。好奇心を素直に表現するところが本当にすてきでした。

★先日はお疲れ様でした。大勢来られたのでびっくりしましたが楽しかったです。ところで私は切り紙に参加したのですが、慣れていないこともありましたが感じたことは、もう少しデザインの種類を絞り、切る前と切って広げたものを対比したほうが解りやすいのではないかと思います。

以上

●子ども教室のみなさんのお陰で、今年の「科学の祭典」も大盛況で、子供たちや、保護者の笑顔あふれるイベントになりました、ありがとうございました。

「科学実験教室」や「ものづくりブース」におけるスタッフ活動は、社会参加活動として、修了後も地域におけるボランティア活動などに活かして頂きますように、どうぞよろしくお願ひいたします。

2018年8月5日

S A・子ども教室：佐藤和次